

講義科目 : 心理学概論	単位数 : 2
担当 : 高橋 彩	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

心理学の歴史と心理学の代表的な理論を取りあげ、人のこころの働きについて解説する。受講者が日常生活の中で経験する事象を、心理学的に理解する態度を身につけることが目標である。

- ①人の心の基本的な仕組み及び働きを理解できる。
- ②「心の働きによって生じている多様な現象や事象」を、心理学的概念や理論に基づいて説明、解説できる。

授業計画

- 第1回 心理学いろいろ
 - 第2回 感覚と知覚（視覚の特徴）
 - 第3回 学習1（古典的条件づけ）
 - 第4回 学習2（オペラント条件づけ、観察学習）
 - 第5回 認知と記憶（短期記憶、ワーキングメモリ、長期記憶）
 - 第6回 感情（感情の理論）
 - 第7回 欲求（動機づけと原因帰属）
 - 第8回 知能と創造性
 - 第9回 性格（類型論と特性論、パーソナリティ検査）
 - 第10回 発達（エリクソンの漸成発達理論）
 - 第11回 社会（自己スキーマ、自己評価維持モデル、対人認知）
 - 第12回 臨床（1）精神障害
 - 第13回 臨床（2）カウンセリングと認知行動療法
 - 第14回 障がい者の心理
 - 第15回 心理学の歴史
- 試験

教材・テキスト・参考文献等

テキスト：芝垣 正光・目黒 達哉・石牧 良浩 編著 2018 「改訂 現代心理学の基礎と応用 人間理解と対人援助」 樹村房 2200円＋税
ISBN978-4-88367-297-4

成績評価方法

定期試験70%と授業内での課題レポート30%で評価する。